



# 「その日」に備える防災

No.2

## 01 浸水・土砂 災害情報

6月から10月までは、梅雨と台風のシーズン(出水期)です。穏やかな小雨が、瞬く間に集中豪雨に変わり、浸水や土砂災害を起こします。

降雨時に、水路や溜池などを見回るのではなく、テレビやラジオ、防災マップに加え、次の情報を活用して、事前の対策を取ってください。

- ▽ 気象庁「レーダー・ナウキャスト」 <http://www.jma.go.jp/jp/radnowc/>
- ▽ 愛知県「川の防災情報」 <https://www.kasen-aichi.jp/>
- ▽ 阿久比町「あんしん防災ねっと」 <http://www.anshin-bousai.net/agui/>

排水機場は、集中豪雨時などに、大型ポンプで支流(十ヶ川)の水を汲み上げ、強制的に主流(阿久比川)に排水することで、冠水した農地の農作物が不作となる「湛水被害」を防ぎます。

現在、植大の排水機場は、阿久比川の堤防下をくぐる排水管とゲートを設置し、堤防と護岸を復旧しています。工事は、梅雨の時期の前には完了し、出水期に影響のない工程で進めています。



▲ 工事の様子

## 02 植大の排水機場の工事

## 03 ついて 避難所に

多くの避難者が集まる避難所は、「密閉」「密集」「密接」の3つの条件が重なり、手洗いやうがい十分にできず、感染症のリスクが高い場所です。

また、町が備蓄する感染予防用品にも限りがあります。マスク、消毒液、体温計など、感染症の予防に役立つものを「非常持ち出し品」に追加してください。

避難後は、手洗いや十分な換気などの予防対策を徹底し、他の避難者と可能な限り、十分な距離を取るようになってください。また、自身の体調をチェックし、感染のリスクを与える側にならないかを必ず確認してください。

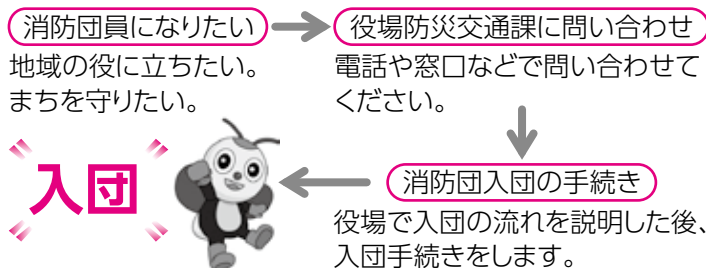
町はリスク軽減の対策に努めますが、町民の皆さんも災害から身を守ることを最優先に考えた上で、感染リスクを減らすために、親戚・知人宅への避難を検討するなど、事前の準備をお願いします。

### 阿久比町消防団人事(敬称略)

- 第1分団
  - ▽ 分団長 田中俊充
  - ▽ 副分団長 田中勇
- 第2分団
  - ▽ 分団長 坂部研二
  - ▽ 副分団長 鯉江夏樹
- 第3分団
  - ▽ 分団長 橘大樹
  - ▽ 副分団長 魚住啓太

- 第4分団
  - ▽ 分団長 新海佳昌
  - ▽ 副分団長 小澤真也
- 第5分団
  - ▽ 分団長 新美貴大
  - ▽ 副分団長 山口光平
- 今年度入団者8人
  - 佐藤倭、岡戸司馬、青木信、竹内義貴、竹内章真、桑山拓、内藤純弥、松本貴之

#### (入団フロー)



消防団は、いつでも入団できます。町内在住・在勤で18歳以上の入団を希望する方は、防災交通課まで問い合わせください。

#### ■ 問い合わせ先

防災交通課防災係 ☎(48) 1111 (内1209)

防災交通課防災係 ☎(48) 1111 (内1209)